

寄稿文

糸電話の感動から チャットGPT未知の時代

小堀 純一
サクラ産業株
北関東支部

私たちの高度情報経済社会は、コンピュータの日進月歩から始まり、インターネット社会基盤が構築され、AI（人工知能）技術の秒進分歩の潮流にあります。中でも対話型AIチャットGPTが急先鋒です。

小学1年の授業で感動した風糸3m程の糸電話実験から拙者半世紀、SNSからクラウドに至る全世界のビックデータ通信量は計り知れません。小学4年にゲルマニウムAMラジオを作り沢田研二の“勝手にしやがれ”がイヤホンから聞こえ受信できた感動、中学2年からアマチュア無線を始め、海外とのDX通信やモールス交信に夢中になった日々。高校2年の時に富士通初の8ビットパソコンFM-8で遊び、ドット印字で京都修学旅行のしおり表紙を舞妓さんの横姿で飾りました。大学1年に情報処理研究会に入りプログラム言語を学び、卒論は企業経営研究「危機管理の時代」と題し、万年筆と切り貼りで原稿執筆に奔走。平成元年に大手通信メーカーに就職。移動体通信SE（交換局と無線局）に従事。ネット検索の無き時代、会社帰りは図書館で経済白書やバタ記事の情報収集をしたものです。

糸電話の感動がシステム技術職に繋がるとは感慨深いものです。懐かしき'80年代でした。私たちの未来社会はブラックボックスのAIとの共存共栄が不可欠です。底なしの持続集中力、高速の論理的思考力、無尽蔵の学習知識力、予測判定の高速検索力には到底敵わないことはAI将棋対決で証明済です。AIの学習蓄積次第では、道徳や倫理に反した間違っただ情報判定を示す危険があり、それを鵜呑みにする人間のITリテラシー欠如を懸念します。

最後の砦は研ぎ澄まされた野性的感性の人間総合力であり「企業は人なり」に尽きます。人のご縁は実に不思議なものです。4つの人ザイ（材は主体性有能、財は経営の屋台骨、在は居座り、罪は迷惑千万）バランスを鑑みた人的資源の活用力を強化し、心の接客対人力の教育向上、更に危機管理意識力を高め、AIツールを活用しながらの社会貢献に使命を感じます。

（蛇足）野性的感性を高めるにはゴルフが一番です。ゴルフこそAIができないカオスであり、ラウンド攻略には再現性の高いスウィング力と強靱な精神力が必要です。その上達方法をチャットGPTに聞くまでもなく「99%の努力と1%の才能」ではないでしょうか（笑）。

This paper is my original with not the ChatGPT.



【第45回通常総会報告書】————— 3
総会時における理事長挨拶
通常総会議事次第
通常総会議事録
理事会議事録
事業報告書
財産目録
貸借対照表
損益計算書
剰余金処分案
監査報告書
令和5年度事業計画書
令和5年度予算
新理事長〔再任〕と退任役員表彰
2023～2025年度理事

【展望台】————— 27
「金融政策の限界」
…… 西山 正晃 常任理事（ニシヤマ）

【会務報告】————— 28
4月19日 理事会、正副理事長会
4月5日 業務部会、監事会
3月23日 親睦教育部会
4月3日 会報・IT部会
4月12日 工業用品部会
4月13日 ベルトホース部会
〔支部報告／告知版〕

【第8回商品展示説明会】————— 34

【寄稿文】————— 36
私のオススメ作品
「キーエンス解剖 最強企業のメカニズム」
…………… 齋藤 邦彦
（中央／ナンシン）

私のイチオシグルメ
「スパイス香るチキンカレー」…… 住吉 敏章
（神田港／飯田ゴム商店）
「狐につままれた」…………… 伊澤 英一
（京北／イザワ）
「糸電話の感動からチャットGPT未知の時代」
…………… 小堀 純一
（北関東／サクラ産業）

青調会リレー
「木本三郎の生涯を通して」…………… 木本 年彦
（木本ゴム工業）

【編集後記】————— 42

令和五年申合せ綱領

経済変化に柔軟に対応し
持続性のある組合活動を
実現させよう

ミナトゴム(株)
田口 昌也 創案